

JA 北九の「今」を届ける広報誌

JA だより

またきゅう

つなぐ、はぐくむ、あなたの未来へ。JA 北九

2023
9

Vol.167

9月の訪問日

25(月)

26(火)

27(水)



栄養満点！
発芽野菜を
食べよう！

02 農の匠 ▶ 大村 亨さん（株式会社セイル・オン 専務取締役）岡垣町

10 特集 ▶ 令和5年度 第14回通常総代会議案等に対する意見・要望および回答について



事業に関わる課題を
クリアしていくこと、
それが自分の役割。

農の匠
Master of agriculture

大村

おおむら

亨

あきら

さん(35) (株式会社セイル・オン 専務取締役) 岡垣町

スプラウト生産を普及

平成10年、亨さんの義父・大村秀彦氏が設立した株式会社セイル・オン。元々は果樹や養豚を営んでいましたが、種苗会社のすすめで「かいわれ大根」の栽培を開始しました。そこから事業化への確立に力を注ぎ、現在は、かいわれ大根をはじめ豆苗、ブロッコリーとレッドキャベツのスプラウトを栽培し、北は岡山県、南は鹿児島県までの青果市場へ出荷しています。中でもかいわれ大根は、年間約9千万パックを出荷するほど、全国でも有数の発芽野菜専門農家へと成長を遂げました。事業確立後も種苗の品質や栽培、管理を行う環境づくりを徹底し、「高品質な発芽野菜」の生産にこだわり続けてきました。

課題解決が業務

亨さんが入社したのは8年前、結婚がきっかけでした。入社後は、種苗会社へ1年間出向し、同社へ戻り専務取締役に就任。農業については全くの未経験だったため、栽培ノウハウを1から学びながら、生産時のトラブル対応や売上向上を図った営業システムの構築など計画を立て実践しています。「自分の業務は、まず課題を見つけて次にどう改善するかを考え、それらを1つ1つ実行することです。その時々で生まれたトラブルや課題、必要なことを臨機応変に対応しています」と話します。



栽培面積は全体で約90㍍

自分たちから提案できる農家へ

近年、コロナ禍の影響や競合会社が増えたことで売上にも変化があり、いまは売上を維持していく課題に直面しているそうです。その課題に対し、数年前から営業社員を増やし自分たちで食べ方などを提案できる販促資材を製作中と話します。

またHPやインスタグラム、クックパッドに料理レシピを掲載し、SNSでも発芽野菜の調理方法を発信。「多くの消費者や市場関係者に、発芽野菜が料理の副菜としても美味しく食べられる栄養野菜であることを提案していきたいです」と真剣な眼差しで話す大村亨さんでした。



明るく綺麗に管理された設備

農業者の所得増大にむけて

農業生産の拡大にむけて

地域の活性化にむけて



contents

- 02 農の匠
大村 亨 さん(岡垣町)
- 04 今月のJAさん
女性部と青年部の活動報告
- 05 フォトスケッチ
あぐりフェスタ など
- 06 北九トピックス
JA北九若松そさい部会大玉西瓜班
「若松潮風®プレミアム」
初出荷を迎える など
- 08 経済部だより
- 09 声をつなぐ!! TAC通信
- 10 特集
令和5年度 第14回通常総代会議案等
に対する意見・要望および回答について
- 12 夫婦二人三脚
楽業クッキング
- 13 スマイルキッズ・理事会だより
くらしに1粒 豆知識
- 14 JAからのお知らせ
- 15 おたよりコーナー・訃報・やすらぎ会館PR
クロスワードパズル
- 16 准組合員向け 農業体験参加者募集

JA北九 公式アカウント

生産者向け
LINE



「JA北九 TAC通信」
では、さまざまな
堂農経済情報
を配信していきます。

旬な情報
をお届けします!

Instagram



JA北九 Instagram



フォトスケッチ PHOTO SKETCH

JA北九で行われた活動を写真でプチ報告

7/3 肥料価格高騰対策申請会



遠賀営農経済センター

7月3日より、順次、各事業所などで肥料価格高騰対策申請会を開催しました。国と県による肥料価格の高騰による影響緩和のため、化学肥料低減に取り組む販売農家を支援する事業です。JA北九では、組合員を対象に補助金申請をサポートしています。

7/4 直売所栽培講習会



北九州市立総合農事センター

7月4日より順次、大地の恵み西中店は北九州市立農事センター、かっぱの里若松店は若松支店、かっぱの里八幡店は本店、やさい畑おんが店は遠賀営農経済センターで直売所生産者を対象に栽培講習会を開催しました。同講習会では、栽培技術の向上を目指し、土づくりや肥料の基礎知識などを学びました。

7/4 東部地区ナスのほ場巡回



小倉南区

7月4日、東部営農経済センターは、ナスのほ場巡回を行いました。前日まで続いた大雨の被害が心配されましたが、ほ場の排水対策を徹底していたため、大きな被害はなく、生育状況も順調でした。

7/12 優秀JA表彰



LPガス拡大の部で表彰された
遠賀西部燃料センター



TKP小倉駅前カンファレンスセンター

7月12日、TKP小倉駅前カンファレンスセンターで福岡県JA-LPガス保安協会県北支部より、令和4年度のLPガス拡大の部とガス器具の部の表彰が行われました。LPガス拡大の部では、遠賀西部燃料センター、ガス器具の部では、東部燃料センターが最優秀賞に選ばれました。

7/19 大玉スイカ・小玉スイカ生産者 市長表敬訪問



北九州市役所

7月19日、「若松潮風® プレミアム」「若松潮風® プレミアムアムール」「若松クイーン」の出荷に際して、大玉スイカ・小玉スイカの生産者が市長を表敬訪問しました。市長に大玉スイカを使用したスムージーの試飲や、スイカの試食をもらい、若松地区のスイカをPRしました。

7/27 菜花部会反省会・総会



遠賀営農経済センター

7月27日、菜花部会は令和4年度産の生産販売反省会と総会を開催しました。総会では、令和4年度の活動報告および収支決算、令和5年度の活動計画および予算案など、すべての議案が可決承認されました。

7/28 いちご生産計画検討会



遠賀営農経済センター

7月28日、いちご部会は令和5年度産のいちご生産計画検討会を開催しました。今後の栽培管理については、病害虫被害対策として定期的に予防防除を実施するようにと説明がありました。

7/21-22 あぐりフェスタ



西日本総合展示場

7月21-22日、北九州市のJAグループ福岡/JA全農ふくれんは、北九州市の西日本総合展示場でJAふくおか「あぐりフェスタ2023」を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により4年ぶりの開催となり、大型農業機械の展示や実演販売コーナーなど様々な展示があり、多くの方にご来場いただきました。

7/27 「木屋瀬宿場なす」現地互評会



八幡西区

7月27日、木屋瀬宿場なす部会は、部会員のほ場を巡回し、「木屋瀬宿場なす」の生育状況や病害虫の発生の有無、風雨対策について確認しました。各ほ場で生育差はあるものの概ね順調に生育していました。

今月のJAさん

JA北九管内の事業所のJA職員や組織部員さんをご紹介します！



不動産センター 係長 **力丸 純一**
りきまる じゅんいち



住所：北九州市八幡西区穴生1-8-2
TEL：093-644-0233

不動産に関する
ご相談がありましたら
お気軽に！



入組から16年、不動産センターでの在職年数は4年目となります。渉外担当者などを経て現在は、不動産売買、駐車場・アパートの管理業務を担当しています。

趣味は、車・バイク・キャンプ・植物栽培などで、特に今は種から植物栽培するほどのめり込んでおり、休日は諸々の趣味に没頭しています！



ハーレーダビッドソン



塊根植物

女性部と青年部の活動報告

7月12日 女性部支部長研修会



農業新聞の論説委員である緒方大造氏を招き、食料危機と農業危機などについて『食と農』私たちの手に-変わろう・変えよう-をテーマに、支部長研修会を開催しました。

7月11日 西部地区健康教室



西部地区女性部では、九州栄養福祉大学の吉田遊子氏を講師に『尿トラブル』について、日ごろの悩みを共有し、簡単な尿漏れ予防の体操を行いながら楽しく健康教室を開催しました。

7月21日 遠賀中間地区女性部健康教室



遠賀中間地区女性部は、九州歯科大 名誉教授の柿木保明氏を招き講演会を開催しました。女性部44名が参加し、現代社会の生活環境、食環境における問題点、口腔の潤いと機能回復、舌の診断などとても分かりやすく講演をしていただきました。

7月26日 「小倉の大豊」料理教室



西中支店で、『美味しく適塩♪料理教室』を合馬校区まちづくり協議会とコラボレーションして開催しました。食材は、JAで共販出荷している夏秋なす「小倉の大豊」を使いました。次回は、冬野菜で11月22日に行う予定です。

7月6日 リーダー養成研修会



リーダー養成研修会は、研修会は、青年部組織の強化・活性化や組織のリーダーの育成を目的に毎年行われています。今年は沖縄県で開催され、九州地区より200名程度の青年部盟友が集まりました。講演会後、グループディスカッションなどを行い、他地区の盟友と意見を交換しました。



遠賀郡



若松野菜集出荷場



八幡西区



若松区

小倉南区

東部・西部地区水稻ヘリ防除



7月18日、東部営農経済センターは小倉南区・門司区で無人ヘリコプターによる水稻の農薬空中散布を開始しました。人手不足や高齢化が進む管内の水稻病害虫防除作業の効率化、省略化を目的として毎年実施しています。事前に生産者からの申し込みを受け、各地区で説明会を開催し、ほ場を確認しました。

散布当日は、ヘリコプターを操縦するオペレーターとナビゲーターにより周囲の安全確保を徹底して散布が行われました。品種や生育状況などをもとに地区別で日程を調整し、9月上旬までに2回散布をする予定です。西部営農経済センターも7月26日より、無人ヘリコプターによる水稻の農薬空中散布を開始しました。

JA北九木屋瀬宿場なす部会 出荷目合わせ検討会



7月5日、木屋瀬宿場なす部会は、市場関係者や北九州普及指導センター職員らを引き、「木屋瀬宿場なす」の目合わせ検討会を行いました。北九州普及指導センター職員が前日に実施した部会員のほ場巡回の結果をもとに今後の栽培管理などについて説明しました。なすの重量を計りながら、大きさや色合いなどの出荷基準を確認しました。

また、生産者同士で、なすの収穫や袋詰めを行う際に、効率よく作業をするための自家製の道具などについての情報共有も行いました。

JA北九若松そさい部会大玉西瓜班 「若松潮風」プレミアム 初出荷を迎える



7月10日、若松そさい部会大玉西瓜班が栽培する大玉スイカ「若松潮風」プレミアム」の出荷が始まりました。今年も順調に生育した若松潮風 プレミアム、初出荷となった10日は200玉以上が若松野菜集出荷場に運ばれ、生産者3名が大きさや音、果肉の詰まり具合などを確認しながら選果を行いました。

また今年は、同班と若松区の飲食店「たべった大鳥居店」で若松潮風 プレミアムの希少部位を丸ごと使用した贅沢な濃厚スムージーを共同開発し、たべった大鳥居店にて期間限定で販売しています。

JA北九イチジク部会 現地互評会



7月11日、イチジク部会は遠賀町・岡垣町の園地で現地互評会を開催しました。生育状況や病害虫の発生などを確認し、実際に整枝状態を見て誘引や芽かき方法などについて部会員で意見交換を行いました。

北九州普及指導センター職員からは「今年の生育状況は昨年並みだが、先日の大雨の影響で根痛みが懸念される。また、梅雨明け後は、乾燥しやすいので灌水対策を徹底するように」と注意を呼びかけました。

北九トピックス

JA北九での行事や活動をご紹介します

JA北九協同組合講座「広げよう！協同の輪！」



7月4日よりJA北九は、直売所栽培講習会内に時間を設け、「JA北九協同組合員講座」を実施しました。JAを取り巻く環境は少子高齢化や人口減少、併せて資材価格高騰など経営環境が悪化し、対内外問わず厳しさを増しています。また、組合員の高齢化が進み、世襲的な後継者が増加する中で協同組合員理念が伝習されず、組合員とJAの関係性が希薄化しつつあります。このような状況を改善し、協同組合理念の理解促進、理解者・共感者を増やすことを目的とした、積極的なJAへの関与を深めるために、「広げよう！協同の輪！」をモットーに今年度より取り組みを開始しました。

JA北九いちご部会 令和4年度産いちご生産販売反省会・総会



7月18日、いちご部会は、遠賀営農経済センターで、令和4年度産いちごの生産販売反省会と総会を開催しました。

生産販売反省会では令和4年度産いちごの生産販売実績や共同作業場実績、販売経過や各市場からの評価、要望、福岡県いちごブランド化推進事業の実施状況について報告が行われました。

生産販売反省会後は、第48回いちご部会総会が開催され、令和4年度の活動報告及び令和5年度活動計画案などすべての議案が可決承認されました。

また、新たな部会員1名を迎え、令和5年度産あまおうの生産に臨みます。

JA北九酪農・養鶏・畜産部会 「牛魂祭・鶏魂祭・獣魂祭」



若松区の戸明神社で7月5日に牛魂祭、7月26日に鶏魂祭が執り行われ、酪農や養鶏部会関係者が集まりました。家畜への感謝と作業の安全、安定出荷を祈願して祝詞があげられ、部会長や各関係者が代表して玉串を奉納、参加者は手を合わせました。

祈願祭後は、酪農部会、養鶏部会の総会が行われ、それぞれの部会で令和4年度の活動報告及び収支決算、令和5年度活動計画及び予算案など、すべての議案が承認されました。

また、7月27日、小倉牛畜産農家や関係機関が集まり、小倉南区の東大野八幡神社で農作業の安全などを祈願しようとして獣魂祭が執り行われました。

獣魂祭後、畜産部会総会が開かれ、昨年は49頭が出荷され、そのうち47頭が小倉牛に格付けされた報告を受けました。畜産部会では小倉牛頭数維持、増加のため繁殖にも積極的取り組み、今年度は65頭出荷する見込みです。



▲鶏魂祭(戸明神社)



獣魂祭(東大野八幡神社)



牛魂祭(戸明神社)



遠賀営農経済センター



北九州市立総合農事センター

全国では毎年約30名の方が農作業中の熱中症により死亡しています（農作業死亡事故のうち約1割が熱中症によるものです）。この原稿執筆時点で福岡県では10日連続で熱中症警戒アラートが出ています。

熱中症は、正しい知識を身につけることで適切に予防することが可能です。残暑に見舞われ夏の疲れが出る時期、稲刈りのピークも目前です。改めて熱中症対策のポイントを確認していきましょう！

声をつなぐ!! TAC通信 TOKOTON ATTE COMMUNICATION

農作業中の熱中症を予防しましょう

熱中症対策アイテム

身体を冷やす
暑い時間帯の作業等が避けられないときに活躍

1人作業の備え
やむを得ず1人作業をする際のリスクを回避したいときに活躍

環境改善
作業場を涼しくしたり、休憩の質を高めたいときに活躍





予防のポイント

暑さを避ける
高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業

こまめな休憩と水分補給
喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給

単独作業は避ける
複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う

熱中症対策アイテムの活用
帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



熱中症が疑われる場合には

① 作業を中断

代表的な症状

- 汗をかかない、体が熱い
- めまい、吐き気、頭痛
- 倦怠感、判断力低下



② 応急処置

- 涼しい環境へ避難
- 衣服をゆるめ、体を冷やす
- 水分・塩分を補給



③ 病院へ

応急処置をしても症状が改善しない場合は、医療機関で診療を受けましょう!!



農林水産省より 熱中症警戒アラートとMAFFアプリの連携

熱中症警戒アラートとは?
熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際に発表される注意喚起情報

STEP 1 MAFFアプリの入手

STEP 2 地域の設定

STEP 3 PUSH通知ON

STEP 4 通知が届く



マイページ ▶ プロフィール設定

スマートフォン側の通知設定も確認

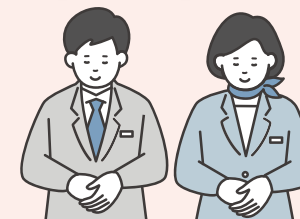
登録した都道府県にアラームが発生されると通知が届く

農業者の高齢化が進む中、JA北九管内の農業労災事務組合加入者の平均年齢が65歳を超えました。国の統計では、熱中症死亡総数に占める65歳以上の高齢者の割合は8割以上。自分はまだまだ大丈夫と過信せず、熱中症対策に取り組みましょう。

あぐりフェスタ2023 大勢のご来場ありがとうございました

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、4年ぶりの開催となりました「あぐりフェスタ」。多くの組合員様にご参加いただき、ありがとうございました。

今後も農機センターをよろしくお願い致します。



野菜・果樹の病害虫対策をしましょう!

夏場は気温や湿度が高く、病害虫が発生しやすい時期です。農作物に重大な被害が出ないように以下の対策をオススメします。



- 株間をとって植える**
密植すると株が軟弱に育ち、病害虫が発生しやすくなります。株間をとって植え付け、日当たりと風通しを良くし、蒸れを防ぎましょう。
- 鉢植え(コンテナ、プランター)を直接地面に置かない**
害虫の侵入を防ぐため、鉢植えなどは地面に置かないようにしましょう。除草シートを敷いたり、レンガなどの上にのせましょう。
- こまめに除草する**
病害虫の発生を防止するために、こまめに雑草を取りましょう。また、咲き終わった花がらや枯れた葉はこまめに摘み取りましょう。
- 葉裏にシャワーをかける**
夏に乾燥が続くと発生するハダニは、葉の裏まで強いシャワーをかけて対策しましょう。
- 肥培管理は正しく**
窒素過多になると植物が軟弱に育ち、病害虫に対する抵抗力が弱くなるため、適切な量を適正に施しましょう。
- 防虫ネットの活用**
防虫ネットは細かい目合いになるほど、防ぐことのできる害虫の種類が増え、防虫効果が高まります。しかし、小さい目合いになると通気性は悪くなるため、防ぎたい害虫の種類によって最適な目合いの物を使用しましょう。防虫ネットは一般的に透明白(白)ですが、その他に黒色は防虫と遮光の兼用、赤色はアザミウマ類除けに効果があります。
- シルバーマルチの活用**
シルバーマルチを敷くと、光るものを嫌うアブラムシやウリハムシの防除になります。
- 果樹の実に袋をかける**
害虫の飛来や病原菌の付着を防ぐと同時に、強い日差しや風雨からも果実を守りましょう。

棚卸にかかる購買店舗と農機センターの休業について

店舗名	9月30日(土)	10月1日(日)
八幡購買・若松購買	臨時休業	
遠賀購買・曾根購買	臨時休業	13時から営業
西中購買・農機センター		

ご迷惑をお掛け致しますがよろしくお願い致します。

令和5年度

第14回通常総代会議案等に対する 意見・要望および回答について



木屋瀬地区

質問

①総代会資料の38ページに、総代会の開催状況について出席准組合員数0名とあるが何名の予定であったのか？（選出方法はもうなっているのか？総代会は正組合員のみと思っていたがどうなっているのか？）

②総代会資料の87ページに、協同組合講座の開催とあるが内容が分かれれば教えてもらいたい。

③総代会資料の88ページに、准組合員のつどいの開催とあるが内容が分かれれば教えてほしい。

回答

①総代会は正組合員の中から選出された総代が出席し、議決権を行使することで組合員の意思が組合の経営に反映されます。准組合員は議決権を行使できませんが、任意で傍聴することはできます。総代会当日、傍聴した准組合員の数を総代会資料に記載しています。

②組合員の高齢化などにより、組合員資格の世襲的な後継者が増加する中で、組合員とJAの関係性が希薄化しつつあります。このような状況を改善するため、協同組合理念などの理解者・共感者を増やすことを目的とした講座になります。令和5年度は各組合員組織の会議や研修会に時間を設けさせていただく予定です。

③「准組合員のつどい」は、准組合員を対象にJA施設を巡回するバスツアーや准組合員との意見交換、要望書の提出などを企画しています。開催が決定次第、全支店にポスターやチラシを掲載予定です。

若松地区

要望

イノシシ・アナグマ・鳥獣による被害や豪雨災害による水路の補強・点検・改善などを組合員といっしょに考えて、農村を少しずつ明るい方向に調整する地域農業のまとめ役になって欲しい。また普通作の地域の将来についてどうしたらよいか話す場を設けてほしい。

回答

現在、北九州市とJA、福岡県で農家集落との話し合いの場を設けて、将来の農村集落維持に向けて行動するプロジェクトが検討されており、プロジェクトを開始する際は、農事組合長会議を通じて周知させていただきます。

石田地区・東谷地区

質問

山本集出荷場の完成予定日はいつになりますか？

回答

山本集出荷場の建設に向け、補助事業の申請手続きは完了し、現在は採択の結果待ちとなっております。建設を進めていくには補助事業の活用は必須であり、採択の結果が判明していないことから、現時点では完成予定日をお示しできない状況です。

山本集出荷場における今後のスケジュールや見通しがわかり次第、組合員の皆さまへ適時報告させていただきます。

石田地区

質問

理事会において、若い世代の農業者の意見はどのようにJAの経営に反映されているのか？また、若い年齢の理事枠を設けることについてどのように考えているのか？

回答

若い世代の農業者の意見を「組合員アクティブメンバーシップ」・「地域の活性化」取り組み方針として、理事会において共有しているところです。また幅広い世代の農業者等を対象とした協同組合講座の今年度開催を企画するとともに、支店・購買店舗・直売所に意見箱を設置して若い世代の農業者の意見を経営に反映する機会もごさいます。ご利用くださいますようお願い申し上げます。

東谷地区

要望

総代会議案などに対する質問・要望書の用紙が青年部や女性部に周知されていない。しっかりと周知するべきである。

回答

総代会議案等に対する質問・要望書の用紙は、訪問日を通じて正組合員に配布するとともに、各支店窓口に備え置いております。周知が行き届いていなかったことを改善し、しっかりと周知することで組合員の率直なご意見を頂戴したいと思っております。

東谷地区

要望

なぜ若手職員がすぐに退職するのか検証してほしい。営農職員が少なすぎるのではないか。

回答

直近における若手職員の離職率については、新卒3年目で33%、日本企業全般の平均値と比べて同水準です。若手職員の離職理由でよく耳にするのは、「入組前と入組後の業務内容に関するギャップ」、「他にやりたい仕事がある」という理由が多いと把握しています。採用活動のなかで、入組後にミスマッチが起きないように、実際の業務内容を具体的に説明していくことや、JAについての理解を深める取り組みを行っていきます。また、若手職員がJA北九で長く働きたいと思うような組織風土や魅力ある人事制度を構築していきます。

令和2年3月に機構改革を実施した際、組合員に営農経済部門の機能が充分行き届くよう施設をセンター化しました。営農部門の職員配置については、営農経験が豊富でセンターで中核となる職員を各センターへ配置しております。職員数については、多岐にわたる事業のなかで、各部門のバランスを見ながら配置を行っております。「職員が少なすぎる」と感じられるということは、センター機能が充分に発揮されていないことが考えられますので、まずは営農経済部門の連携を見直します。そして、業務の見直し・効率化を図り、センター業務が円滑に機能するように取り組んでまいります。

東谷地区

要望

理事の年齢条件をなぜ引き上げる必要があるのか？時代に逆行しているのではないか。年齢条件を引き上げるのであれば、青年部理事を設置するのがよいのではないか。もっと若手を増やす必要がある。

回答

現在の年齢条件では、正組合員の全体の約40%から役員を選出している状況にあり、今後も正組合員の高齢化が進むと予想されることから、役員の年齢条件を引き上げる必要があると判断し議案上程となりました。若手の正組合員の加入促進が組合の活性化を図っていくことができるかと認識しておりますので、若手の正組合員を増やすイベントを企画していきます。

曾根地区

要望

朽網支店が廃止されたため、曾根支店まで議決権行使書を持参することが難しい。返信用封筒を同封してほしい。

回答

総代会の出欠確認は、各支店において支店長が確認することになっております。総代会当日欠席される場合、議決権行使書を支店職員が事前にご自宅まで取りに伺いますので、支店長までご相談ください。

理事会だより

第4回 定例理事会

日時 令和5年7月28日(金)9:30~

場所 本店2階会議室1

全議案が可決、承認されました。

議案

- 1 信用の供与について
 - ① 曽根支店 固定変動型事業資金
- 2 利益相反取引について
 - ① 中間支店 営農資金
 - ② 小倉支店 条件変更 3件
- 3 ディスクローチャー誌について

報告事項

- 1 令和5年度6月末主要事業実績について
- 2 8月行事予定について
- 3 第14回通常総代会結果報告について
- 4 第14回通常総代会議案等に対する意見・要望書について
- 5 ALM委員会における協議・決定事項について
- 6 令和5年度6月末組合員・出資金の異動状況について
- 7 令和5年度6月末員外利用の状況について
- 8 JA北九農業体験について
- 9 水稻普通作研修会の開催について
- 10 令和5年度6月末短期損益について
- 11 不祥事再発防止策取組状況(6月分)の報告について
- 12 外部検査・監査および内部監査の指摘事項について
- 13 令和4年度内部監査の品質評価結果について
- 14 令和5年度第1四半期反社会的勢力等対応に関する定期報告について
- 15 夏期賞与の支給結果について
- 16 人事異動について
- 17 その他



はるま 遥琉真 くん(3歳) かいと 海斗 くん(2歳)

お父さん・お母さん
ふじさき かすのり
藤崎 一徳 さん
りょうこ
涼子 さん

父母からのコメント
のびのびと明るく
元気に育ってね

夫婦 二人 三脚

大蔵支店管内

こじま 茂生 さん(78)
くみこ 久美子 さん(73)

お二人に今後について何うと「健康に気を付けながらランニングやお米の栽培、朝市などを続けていきたい」とまだまだ元気な児島さん夫婦でした。



ご結婚されて53年目のお二人。茂生さんが会社勤め、久美子さんが洋裁の専門学校に通われているときにご親戚の紹介で出会われたそうです。
茂生さんはお米を栽培しており、現在兄弟や息子さん、お孫さん家族等に食べてもらうのを楽しみにされています。久美子さんは女性部大蔵支店支部長を務めており、毎月の女性部活動の他に、毎週土曜日に朝市で新鮮な旬の野菜を販売されています。
茂生さんの趣味はランニングで、会社にお勤めの頃、同僚に誘われたことをきっかけに始められました。第一回の北九州マラソンからフルマラソンに挑戦し、それから7年連続で出場されました。最後に挑戦した大会では75歳以上の出場者の中で5位という成績を収められました。現在もランニングは続けており、時間の都合がつくときには近所や皿倉山などを走っているそうです。



久美子さんが
作られている野菜
朝市で販売中！



夏の不眠症対策

夏になると寝付きが悪い、夜中に何度も目が覚めるなど不眠のお悩みはありませんか？夏に不眠になる原因は、室温と外気温の温度差により自律神経が乱れ、入眠に必要な体温低下も妨げられるからです。今回は、夏の不眠症対策をご紹介します。

【1】GABAを含む食べ物を取りましょう

自律神経には、体を活発に動かすときに働く交感神経、体を休めるときに働く副交感神経の2種類があります。発芽玄米、納豆などの発酵食品に含まれるガンマアミノ酪酸(GABA)は、神経のたかぶりを抑え、副交感神経を優位にし、自律神経を整えます。

【2】発酵食品・発酵調味料を取りましょう

睡眠の質を上げるために腸内環境を整えると良いです。発酵食品、発酵調味料に含まれている乳酸菌が腸内の善玉菌の餌になり腸内環境の改善に役立ちます。腸では脳の神経伝達物質「セロトニン」の9割が作られているため、腸内環境を整えると腸からの情報伝達、体内のさまざまな神経伝達に役立ち、自律神経が整うため睡眠の質が上がるでしょう。

【3】トリプルフアンを取りましょう

睡眠を促すホルモンのメラトニンは、肉、魚、卵、乳製品、大豆製品などのタンパク質、バナナなどに含まれるトリプルフアンから作られます。トリプルフアンを朝ご飯で取ると入眠を促すメラトニンの分泌が促進され、睡眠の質を上げる効果が期待できます。



くらしに1粒の豆知識



楽々手軽に作れる cooking

チーズと生クリームでリッチな味わいにキノコのチーズオムレツ



- 1 食べやすい大きさに切ったシメジ、生シイタケ、マッシュルームを炒めます。
- 2 ①に卵、パルメザンチーズ、生クリーム、塩、こしょうをボウルに入れて混ぜ、卵液を作ります。フライパンにオリーブ油を入れて卵液を流し入れ、フォークでかき混ぜながら焼きます。
- 3 ②にミニトマト、ルッコラをあしらって出来上がり。

材料(2人分)

シメジ.....1/2 パック	パルメザンチーズ.....大さじ3
生シイタケ.....4 枚	生クリーム.....50ml
マッシュルーム.....5 個	塩、こしょう.....各少々
卵.....4 個	オリーブ油.....大さじ2
	ミニトマト、ルッコラ.....適量



JAで年金を お受け取りの皆様へ

年金振込をご指定の方々への特典

年金受給者の同居のご家族様を対象に葬儀や法要に係るサービス・特典がご利用いただけます。

葬儀にかかる費用 + 葬儀及び法要に伴う仕出し料理 ▶ **5% OFF**

※年金友の会(年金受給者)以外の方は「やすらぎ会員(特典付き定期積金・定期貯金)」へ加入されますと同様の特典・サービスが受けられます。

組合員特典

祭壇・お棺・お骨壺・霊柩車20%程度割引など

※この他に、様々な特典やサービスがございます。

当JA組合員は、
組合員特典+年金友の会割引で、お得です。

JA北九やすらぎ会館

海老津斎場 水巻斎場 遠賀駅前斎場
☑フリーダイヤル ☑フリーダイヤル ☑フリーダイヤル
0120(282)505 0120(202)699 0120(293)404
若松斎場 小倉斎場 八幡斎場
☑フリーダイヤル ☑フリーダイヤル ☑フリーダイヤル
0120(791)303 0120(422)731 0120(619)570
<http://www.ja-kitakyu.or.jp/>

クロスワードパズル

出題:ニコリ

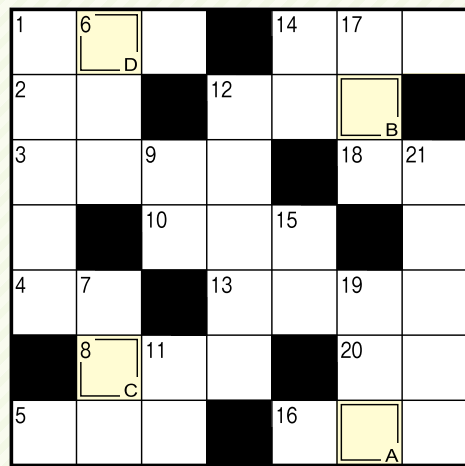
ヨコのカギ

- 十五夜に飾る植物
- 帰り道のこと
- 葉はコアラの餌になります
- 2の3——は6
- 必要以上に子どもを甘やかすこと
- 羹(あつもの)に懲りて——を吹く
- 発車——の新幹線になんとか乗り込んだ
- 奈良や和歌山がある地域
- 漢字で書くと竜胆。青紫色の花を咲かせます
- 台風——、よく晴れたね
- 吉永小百合さんの場合はサユリスト
- ml、mgの「m」
- お金を借りると付くことも

二重マスの文字をA～Dの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- ボンベを担いで——ダイビングを楽しんだ
- アンダー ——の左腕投手
- 収穫期の田んぼで金色に輝きます
- 陶磁器はこれの中で焼き上げられます
- に敬老の日のプレゼントをもらった
- 「ギィー、チョン」と鳴く虫
- 陽(よう)の反対語
- 汁物をよそう食器の1つ
- 十五夜に楽しむもの
- ピラフにホワイトソースをかけて焼いたもの
- 父と母のこと



答え A B C D

クイズ応募者の中から抽選で3名様にプレゼント！

読者プレゼント

直売所、購買店舗でも使える
「農協全国商品券」1000円分

当選者

柳井キクエ様
長谷川令子様
小澤 弘子様

プレゼント応募・お便り投稿方法

- 住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号
- クイズの答え⑥「きたきゅう」に対するご意見ご感想を必ずご記入の上、次の宛先までご応募ください。

ハガキ 〒807-1263 北九州市八幡西区金剛2丁目3-3
JAだより「きたきゅう」読者のページ係

FAX 619-2381

メール kouhou@ja-kitakyu.or.jp

※個人情報、賞品の発送のみに使用します。
※お便りは割愛または補正させていただくことがあります。

応募締切

9月22日(金)
(消印有効)

おたよりコーナー

いつも楽しい情報をありがとうございます。今回の「農作業やアウトドア中の被害にご注意を!」の記事が興味深かったです。これから増々暑くなるので害虫や熱中症に気をつけて農作業をがんばりたいです。
(小倉南区 S・Kさん)

ぜひ参考にしていただき、農作業やアウトドアの際はご注意ください!また、健康を第一に考えて無理のないように農作業頑張ってください!

先日、直売所で若松クイーン(小玉西瓜)を買いました。テレビでも紹介していたとおり、とても甘くておいしくいただきました。暑い夏は、スイカが一番ですね。
(遠賀町 I・Aさん)

JA北九は楽天ネット販売でも若松潮風®プレミアムや若松クイーンなどを販売しています!ぜひお買い求めください!

久しぶりのあぐりフェスタ楽しみにしています。アウトドア中の情報有り難いです。
(小倉南区 Yさん)

あぐりフェスタはいかがでしたか?私は初めて参加しましたが、たくさんの農機具に目を奪われました。

地元の情報、野菜などの情報ありがとうございます。若松クイーンぜひ食べます。教えて頂きありがとうございます。
(遠賀町 F・Hさん)

毎週JA北九のInstagramで直売所の農産物などの情報を発信しています!ぜひご確認ください。

訃報

令和5年7月の葬儀のうち、喪主の方の承認を
いただいた故人名を掲載しております。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

竹内 壽子様 若松区大字有毛 山本 光様 中間市大字垣生
神谷 剛様 岡垣町高倉

9月の無料税務相談会

※ご相談希望の方は事前に
電話でご予約ください

対象地区	日程	場所	相談時間	連絡先
西部地区	9月8日(金)	不動産センター (八幡西区穴生1-8-2)	9時~12時	☎644-0233
遠賀中間地区	9月12日(火)	遠賀支店 (遠賀町今古賀631-5)	9時~15時	☎293-2500
東部地区	9月11日(月)	門司支店 (門司区吉志1-33-15)	9時~12時	☎481-1032

令和5年度 JA北九新入職員

8月1日付で入組した職員です。よろしくお願いします!



もりやま ももせ

森山 桃成

配属先 若松支店

趣味/特技

料理・釣り・スノーボード

抱負・意気込み

何事も明るく取り組みます。



みうら てるゆき

三浦 輝行

配属先 香月支店

趣味/特技

旅行・水泳

抱負・意気込み

何事にも粘り強く取り組みます。

JAバンクで
よかうもに!

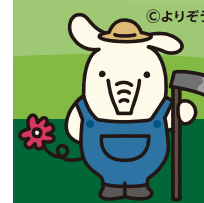
通常金利
(固定)
年利/保証料別

1.5%

お取引に応じて...

特別金利
(固定)
年利/保証料別

0.95%



農機具・ハウス購入のための
使いやすいJAの資金です。

取扱期間:2023年4月1日(土)~2023年9月29日(金)

最大
金利引き下げ幅
0.55%

特別金利引き下げ条件

下記の9項目の組み合わせで、
通常金利より最大0.55%の引き下げが可能となります!

- 給与振込をされている方 **0.45%↓**
- 他金融機関からの借換をされる方 **0.40%↓**
- 農機ハウスローン対象資金使途をJAにてご購入の方 **0.40%↓**
- JA住宅ローン(無担保住宅ローン含む)をご利用中で延滞履歴がない方(直近1年間) **0.30%↓**
- JAで年金振込をされている方 **0.25%↓**
- JAカードをご契約の方、または新たにご契約いただける方 **0.10%↓**

- JAネットバンクにご登録されている方 **0.10%↓**
- 正組合員の方 **0.10%↓**
- 小口ローンをご利用中の方で延滞履歴がない方(直近1年間) **0.10%↓**

当初のお借入金額が100万円以上の方は**最大1.0%の利子補給が3年間受けられます。**
※詳しくはJAの窓口におたずねください。
※最下限利率0.2%。

一括前払い保証料 **全額助成!**
※助成金の支払は申請者の指定する取扱いJAへ後日振込。

詳しくは当JA窓口まで
お気軽におたずねください。

JA北九
JA北九 検索



QRコード
JA北九のホームページ
はこちらから。

暑くなってきたので、取材で外に出るときは、熱中症や夏バテに気を付けていこうと思います!(後藤)



JA北九からのお知らせ



参加費
無料

准組合員向け 農業体験 参加者募集

大好評につき第3弾！
植え付けから収穫まで、充実した内容です。
皆様のご参加お待ちしております！



募集期間

2023 7/24月 ~ 9/4月

- 募集人数 30名(先着順)※最小催行人数20名
- 申込方法 最寄りの支店にて申込書を記入
- 開催場所 JA北九絆ファーム(小倉南区曾根新田北1丁目1-1)
- 参加基準 准組合員様とご家族様(申し込みと同時に出資の加入申込をした方もご参加いただけます。)初参加の方・全ての体験に参加できる方・開催場所に現地集合できる方
- 参加費 無料

※当JA管内のコロナウイルス感染状況を鑑みて、日程変更または中止する場合がございます。

※37.0度以上の発熱・咳やくしゃみが止まらない方・倦怠感がある等の体調が優れない方は、感染症対策のため参加をお断りさせていただきます。

♪ お楽しみポイント ♪

- ☆自分で植え付け・収穫する楽しみなど、普段できない体験ができる
- ★親子や三世代で農業体験を通して交流ができる
- ☆お楽しみクイズ(第一回) 農業・農産物に関するクイズを予定しております
- ★当JA仕出しの特製弁当(第一回・第三回)とお土産(第二回)付き

日程

第一回

定植・種まき体験

令和5年9月16日(土)※1
10時30分～13時00分

第一回・行程表

10:30～11:00	受付・事業案内
11:05～11:45	定植・種まき体験
11:50～13:00	昼食・クイズ大会
13:00～	現地解散

※1 雨天等、ほ場状況によって9月23日(土)に延期します。
延期する場合は開催日前日の午前中にご連絡致します。

第二回

間引き体験

令和5年10月上旬中旬



第三回

収穫体験

令和5年12月上旬中旬

集合場所

JA北九絆ファーム(小倉南区曾根新田北1丁目1-1)
(※各自でお越しいただきますようお願い致します。また、体験時のほ場については、JA北九絆ファーム近隣のほ場を予定しております。)

お持ちいただくもの

長靴・軍手・フェイスタオル・帽子・マスクなど、屋外での体験ができる、汚れても良い格好でご参加ください。

その他

参加募集終了後、参加者の方には開催案内等を別途発送いたします。